東北駆け込み寺

いろは横丁相談室だより

No.32
2023年5月1日

東北駆け込み寺設立5周年

東北駆け込み寺は2018年4月に「たった一人のあなたを救う」を設立の目的に、たった一人から始まりました。

ボランティアの皆さまと、協力して頂いた団体のおかげさまで2023年4月に5周年を迎えることができました。100人を超える登録相談員ボランティアで年間に約250件の相談を受けてきました。その間に仙台市いろは横丁相談室に始まり4か所の相談室も新設され、みんなの食堂や、ゆるっとおしゃべり原っぱなどの新しい取り組みも生まれています。

これからも荒れた海原を照らし続ける灯台のように、悩んでいる皆様のともし火になってまいりましょう。

2018年	4月	仙台駆け込み寺設立 （仙台市市民活動サポートセンター）
2020年	9月	いろは横丁相談室開設
2021年	7月	石巻ハウス開設（石巻市）
2021年	9月	閖上相談室開設（名取市）
2021年	9月	みんなの食堂開始（石巻市、名取市）
2021年10月		「ゆるっとおしゃべり原っぱ」開始
2022年	4月	一般社団法人東北駆け込み寺登記
2022年	8月	県南ほっと駆け込み寺開設（岩沼市）
2023年	3月	岩手支部開設（岩手県盛岡市）

ウクライナへ カイロを送るプロジェクト

～海を越えて たった一人のあなたに寄り添いたい～

「ウクライナにカイロを送るプロジェクト」は1月12日～31日に運動を展開し25，061枚のカイロが集まりました。ご協力、まことにありがとうございました。

カイロの輸送にご協力いただいた
一般財団法人 日本国際飢餓対策機構 様
国際 NGO オペレーション・ブレッシング・ジャパン
様から現地の写真が届きましたのでご紹介いたします。カイロは3月にポーランドに空輸され、そこから団体の現地スタッフにより陸路でまだまだ寒さの残る戦地の皆さんに届けられました。







コラム №18 『いちごと菜の花』

家族の思い出に、との父のかねてからの希望もあり、先日いちご狩りに行った。少し値ははったが、スーパーではまずお目にかかれない甘くて大粒のいちごをたくさんいただいて、なるほど、値段なりの価値はあるのかもしれないと思った。

30分間の食べ放題のあと、敷地内の菜の花を自由に摘み取ってよいというのでやってみることにした。カゴにどれだけ入れてもたったの200円。圧倒的なコスパの良さに興奮し、母も、90歳になる祖母も夢中になって摘んだ。いちご狩り以上にはしゃいでいたのではないかと思う。



辺り一面黄色い菜の花畑が広がり、土手にはたんぽぽがたくさん咲いていて、春の景色そのものだった。結果的にほとんどお金をかけずに、暖かい日差しのなかで存分に春を満喫できた。高級いちごよりも野に咲く菜の花。やっぱりうちらは庶民だよね、と笑いあった。　　ようこ

4月の相談状況

【相談内容別】

・ＤＶ	2件
・家族の問題	7件
・ストーカー	0件
・家庭内暴力	0件
・心の問題	10件
・仕事の問題	8件
・生活の問題	1件
・病気の問題	0件
・虐待の問題	1件
・引きこもり	0件
・恋愛の問題	1件
・お金の問題	0件
・自殺の問題	1件
合計	31件

【年代別】

・10代	0件
・20代	3件
・30代	11件
・40代	7件
・50代	4件
・60代	3件
・70以上	3件
・不明	0件
合計	31件

【男女別】

・男性	14件
・女性	17件
合計	31件

4月のボランティア
仙台、閖上、石巻、岩沼の合計　　のべ 75名
ありがとうございました